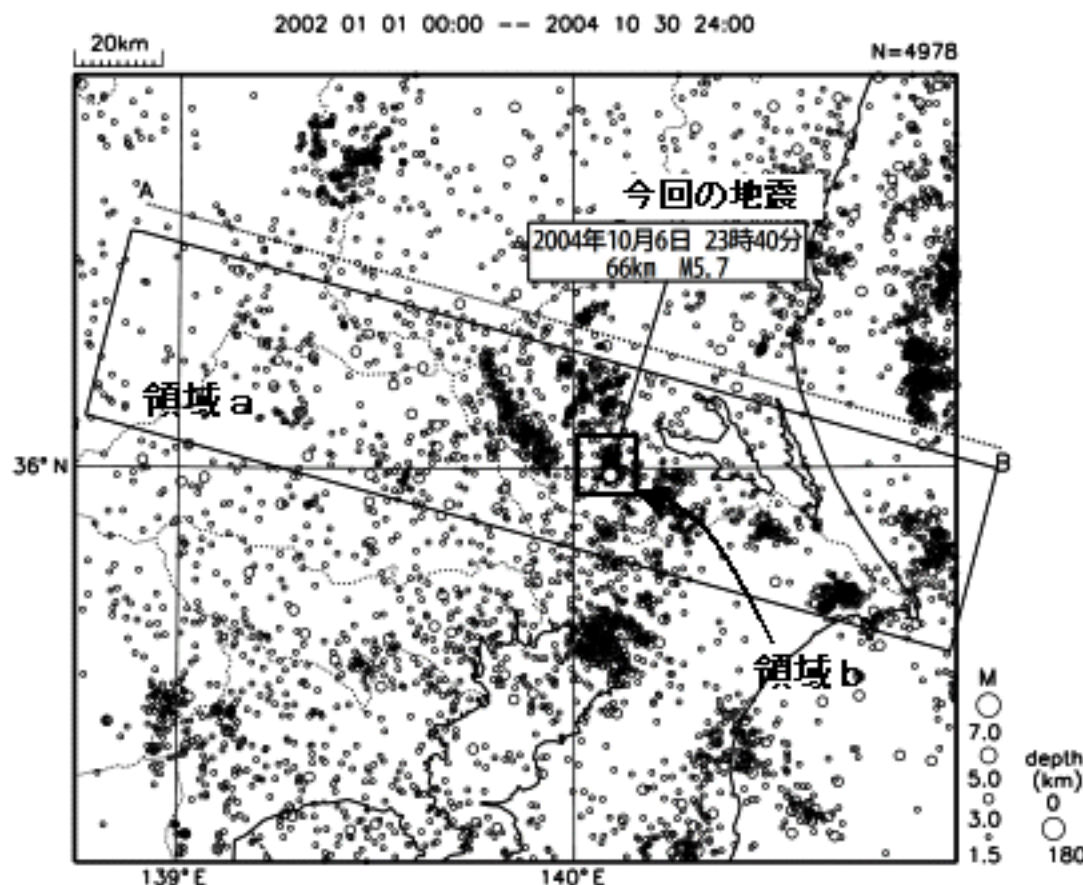


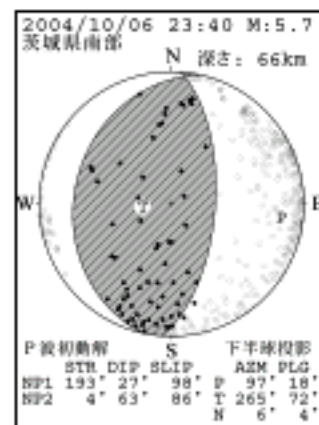
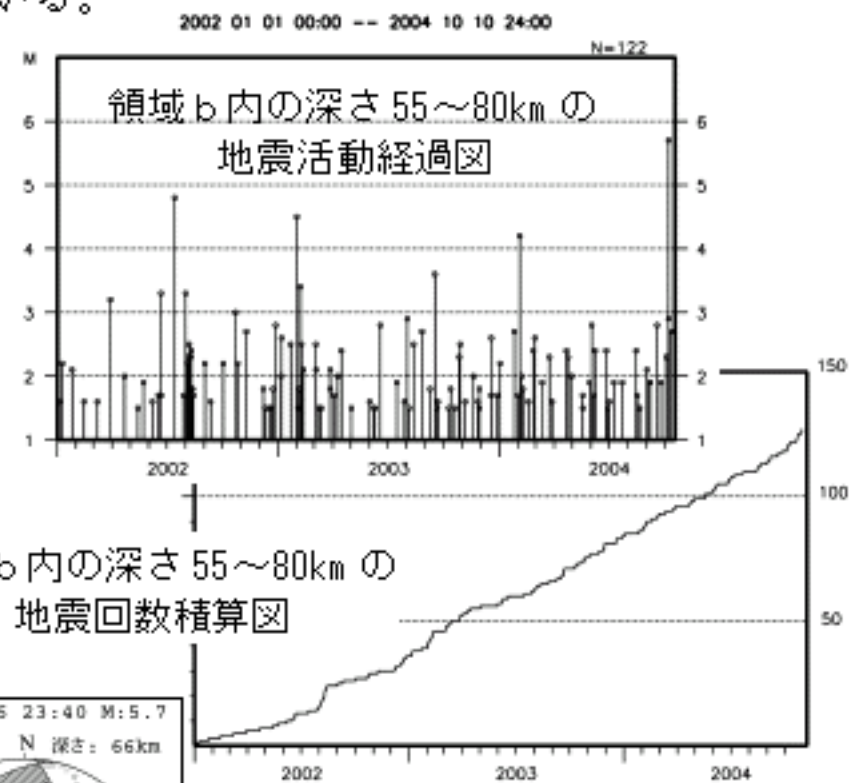
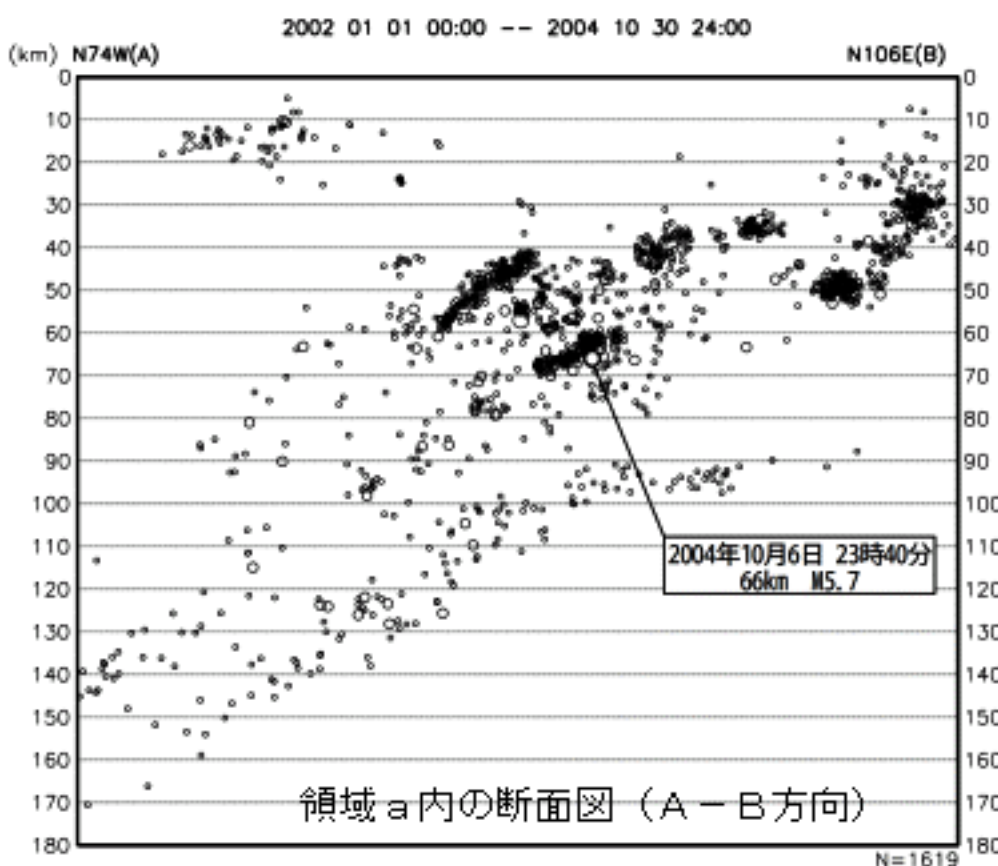
# 10月6日 茨城県南部の地震

震央分布図 (2002年以降、M $\geq$ 1.5)



2004年10月6日23時40分に茨城県南部の深さ66kmでM5.7(最大震度5弱)の地震が発生した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した地震と考えられる。今回の地震の付近(領域b)では、定常的な地震活動が観測されている。7日6時まで5回の余震が観測されたが、定常的な活動状態から大きく外れるような余震活動はなかった。

今回の地震の周辺(領域c)では、1923年8月以降、4年に一度程度の割合で今回の規模程度(M5.5~M6.1)の地震が発生している。



今回の地震の発震機構 (P波初動解)

震央分布図 (1923年8月以降、M $\geq$ 5.5)

